

環境活動レポート

対象期間：2018年4月～2019年3月



作成年月日：2019年4月25日

改訂年月日：2019年5月31日

焼津環境緑化事業協同組合

目次

I. 組織の概要	・・・P1
II. 実施体制	・・・P2
III. 環境経営方針	・・・P3
IV. 環境経営目標	・・・P4
V. 環境経営目標と実績	・・・P5
VI. 環境経営計画と実績	・・・P6
VII. 次年度の取組内容	・・・P7
VIII. 環境関連法規などの遵守状況確認 及び評価結果並びに違反、訴訟の有無	・・・P8
IX. 当社の取組	・・・P9
X. 代表者による全体評価と見直し 及び指示の結果	・・・P10

I 組織の概要

1. 事業者名及び代表者名

焼津環境緑化事業協同組合（焼津市都市公園指定管理者）

理事長 村田 昌弘

2. 所在地

名称	所在地	延床面積	備考
組合事務所	静岡県焼津市本町二丁目13番29号	49m ²	

3. 環境管理責任者、事務担当者の氏名及び連絡先

環境管理責任者 甲賀 義則

TEL：054-902-1437

E-mail：koga-green@ny.thn.ne.jp

事務担当者 甲賀 義則（兼務）

4. 事業活動

焼津市都市公園指定管理者として、都市公園の管理運営業務活動

5. 事業規模

項目	2018年4月1日現在
売上高	1億6千40万円
従業員数	7名

6. 事業年度

4月1日から翌年の3月31日までの期間

7. 認証・登録の対象範囲

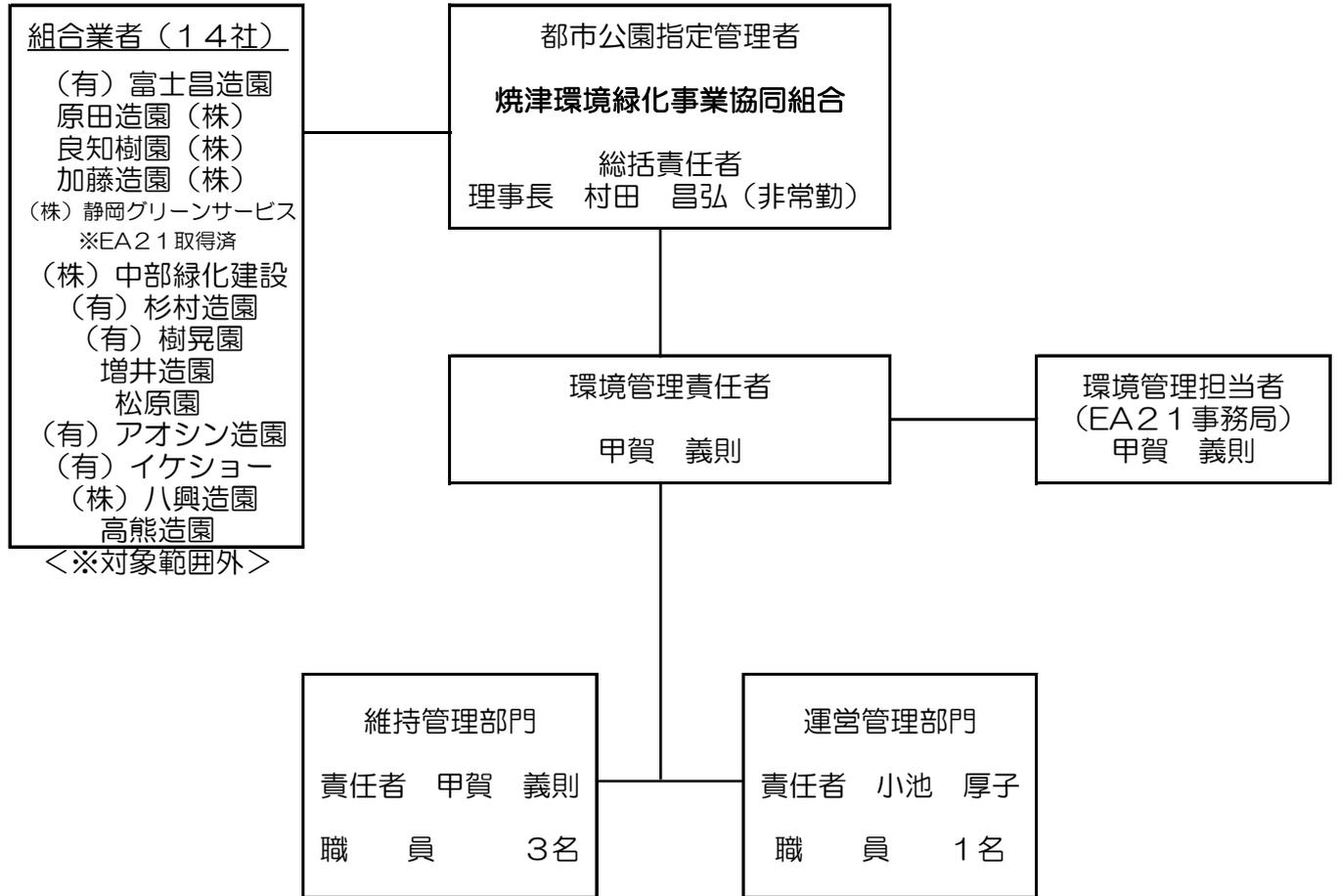
全組織・全活動を対象とする

対象サイト：組合事務所

組織の活動内容：都市公園施設の維持管理及び運営管理

Ⅱ 実施体制

2018年度体制



<関係者の権限と役割>

総括責任者

- ① 環境経営全般に関する責任と権限
- ② 環境経営に必要な資源の準備
- ③ 環境経営における課題とリスクを整理し明確にする
- ④ 環境経営システムの評価と見直し
- ⑤ 環境管理責任者の任命
- ⑥ 環境方針の制定及び改定

環境管理責任者・環境管理担当者 (EA21事務局)

- ① 環境経営システム全般の運用・管理
- ② 環境目標及び環境活動計画の作成
- ③ 取組状況の理事長への報告
- ④ 環境活動レポートの作成
- ⑤ 法規制最新版管理
- ⑥ 文書・記録の管理

各部門

- ① 部門データの集計
- ② 問題点の把握と是正の実施
- ③ 従業員教育
- ④ 環境目標及び環境活動計画の実行

Ⅲ 環境経営方針

焼津環境緑化事業協同組合 環境経営方針

【環境理念】

焼津環境緑化事業協同組合は、焼津市都市公園の指定管理者として、都市公園の持つ役割・機能を十分に理解し、焼津市民のニーズに可能な限り耳を傾け、市民とともに「安全で快適な公園作り・環境に配慮した管理運営」を通じ、市民福祉の増進と生活文化の向上に貢献する。

【基本方針】

当組合は、環境理念に基づき、以下の基本方針を定め、継続的な環境経営を展開します。

1. 二酸化炭素排出量、廃棄物排出量、総排水量の削減
 - 1) 電気、ガソリンのなどの使用量削減に努めます
 - 2) 3R活動の展開による廃棄物の削減に努めます
 - 3) 節水活動による水使用量の削減に努めます
2. 環境関連法規制の遵守
環境関連法規制を遵守します
3. 環境に配慮した活動
 - 1) 都市公園の安全で快適な管理運営に努めます
 - 2) 組合員の環境教育に努めます
4. 環境コミュニケーションの実施
 - 1) 社外に環境活動レポートを公開し、利害関係者のみならず社会とのより良いコミュニケーションを図っていきます
 - 2) 社内では、全従業員に環境方針を周知し、全社員参画による取組を目指します
 - 3) 組合員同士のコミュニケーション強化を目指します

制定日 2015年12月1日

改訂日 2018年11月1日

焼津環境緑化事業協同組合

理事長 村田 昌弘

Ⅳ 環境経営目標

短期・中長期環境経営目標

環境経営目標は、2016年度（実績）を基準年とした基準年比とする。

但し、水使用量は全公園を対象とし、2017年度（実績）を基準年とした基準年度比とする。

項 目	単 位	2016年度 (基準年)	2017年度	2018年度	2019年度	
二酸化炭素排出量	kg-CO ₂	9,015	-1% 8,925	-1.5% 8,880	-2% 8,835	
	電 力	kwh	4,261	-1% 4,218	-1.5% 4,197	-2% 4,176
	ガソリン	L	2,942	-1% 2,913	-1.5% 2,898	-2% 2,883
廃棄物排出量	一般廃棄物 (紙類)	k g	70	-2% 69	-3% 68	-4% 67
			水使用量（事務所+全公園）	m ³	基準年 11,806	-2% 11,570
公園利用者満足度	不具合件数	304	3%	4%	5%	
			313	316	319	

(注)

- 1) 「購入電力」の二酸化炭素排出係数は、中部電力（H25年度）の「0.513kg-CO₂/kwh」を使用した。
- 2) 水使用量は、2018年度から112公園（123箇所）と事務所を対象とした活動とした。
2017年度の実績は、11,806m³でした。

V 環境経営目標と実績

短期環境経営目標と実績

環境経営目標は、2016年度を基準年とした基準年比とする。

項目	単位	基準年実績 2016年度	環境経営目標 2018年度	活動実績 2018年度	評価	
二酸化炭素排出量	kg-CO ₂	9,015	-1.5%	-4.9%	○	
			8,880	8,447		
	電力	kwh	4,261	-1.5%	-2.2%	○
			4,197	4,105		
ガソリン	L	2,942	-1.5%	-0.9%	○	
			2,898	2,872		
廃棄物排出量	一般廃棄物 (燃やすゴミ)	kg	70	-3%	-15%	○
				68	58	
水使用量（事務所+全公園）	m ³	11,806	-2%	4%	×	
				11,570		12,027
公園利用者満足度	不具合発見 件数	304	3%	26%	○	
				316		399

<原因分析・是正処置>

水使用量	原因分析	8月の大幅使用増は、清見田公園噴水装置内フロート調整不良(ポンプ交換業者の調整ミス)であったが、原因判明までに時間が掛かってしまったことが原因である。
	是正処置	異常時の連絡体制強化と業者との連携強化

(注)

- 1) 「購入電力」の二酸化炭素排出係数は、中部電力（H30年度）の「0.472kg-CO₂/kwh」を使用した。

VI 環境経営計画と実績

(取組期間：2018年4月～2019年3月)

環境活動項目（2018年度）		責任者	評価	コメント	
二酸化炭素の削減	エコドライブ (運転管理等)	A.不必要なアイドリングの禁止	○	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度比較で、全車の走行距離は約900km増となったが、ガソリンの使用量は約130L減った。 ・これらは、パトロールコース設定効果と、不要な荷物を積まないなどの対策が良かったと思われる、今後も継続していく。 	
		B.不要な荷物を積まない	○		
		C.急発進・急加速の禁止	○		
		D.効率的なパトロールコース設定	○		
		E.早めにシフト	○		
		F.運転週報の記載（走行距離、給油量等）	○		
		G.低冷暖房運転の励行	△		
	照明・空調等	小池	A.人が居ない時の消灯	△	<ul style="list-style-type: none"> ・人がいないときの消灯をどう習慣づけるかが、全員で話し合いルール化していく必要がある。
			B.人が居ない時のエアコン停止	○	
		甲賀	C.エアコンA、夏季24℃、冬季24℃	○	
D.エアコンB、夏季28℃、冬季20℃			○		
廃棄物の削減	小池	E.空調フィルタ清掃（夏冬年2回）	○	<ul style="list-style-type: none"> ・各月で変動はあるが現行のルールを今後も進める。 	
		プラごみと一般廃棄物の分別	○		
		コピー用紙の両面使用	○		
		封筒などの再利用	○		
水削減量	甲賀	水漏れ点検の実施	○	<ul style="list-style-type: none"> ・漏水、急な使用増などの対策が早急に実施できるか課題であり、パトロール員とのコミュニケーションが大切と判断する。 	
		節水コマの設置	○		
者公園満足度	甲賀	不具合の発見と対応	○	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年10月台風24号の影響が出たが、苦情件数も減っているため、今後も早期発見・早期完了に努力していく。 	
		公園別発生件数のグラフ化	○		

Ⅶ 次年度の取組内容

(取組期間：2019年4月～2020年3月)

環境活動項目（2019年度）		責任者	実施時期	コメント
二酸化炭素の削減	エコドライブ	甲賀	通年	・エコドライブの考え方が理解されているので、前年度同様の取り組みを進める。
			通年	
			4月1日	
			給油時報告	
	照明・空調等	小池	5月31日	・手元スイッチ及びLED化の検討を進める。
			随時	
		甲賀	7月・12月	
	廃棄物の削減	小池	通年	・一般廃棄物内でペーパータオルの量が多く、その削減方法を進める。
			通年	
5月31日				
水使用量削減	甲賀	6月28日	・公園毎のトイレ清掃時実態把握を進め、対策に繋げる。	
		5月31日	・異常時発見時の連絡体制確立。	
公園利用者満足度	甲賀	通年		
		毎月報告		

Ⅷ 環境関連法規などの遵守状況確認及び評価結果 並びに違反、訴訟の有無

1. 環境関連法規等の遵守状況

当組合に適用される環境関連法規等の遵守状況を確認した結果、違反はありませんでした。

評価日 2019年 3月 29日

評価者 環境管理責任者 甲賀義則

法律・条例	遵守事項、規制基準	当社の適応及び対応	遵守評価
焼津市都市公園条例	指定管理者が管理を行う場合の取扱い	市条例の遵守	○
廃棄物処理法	事業系一般廃棄物の処理	産業廃棄物の発生はありません	該当なし
家電サイクル法	指定家電の廃棄時	リサイクル料金の支払い（廃棄時）	廃棄無し
自動車リサイクル法	自動車の廃車時	リサイクル料金の支払い（廃車時）	廃棄無し
リサイクル法	適正廃棄	パソコン、二次電池廃棄時	廃棄無し
下水道法	維持管理基準の遵守	※公共下水道にて処理	○
消防法	火災予防	消火設備の定期点検	○
フロン排出抑制法	業務エアコンの廃棄時 フロン回収業者への引き渡し 簡易点検の実施	当組合では業務用エアコンは保有していません	該当なし

2. 違反、訴訟等の有無

当組合に対し関係機関からの指摘、利害関係者からの苦情や訴訟は過去3年間ありません。

Ⅸ 当社の取組

電力量の削減



水道量の削減



一般廃棄物のリサイクル促進



X 代表者による全体評価と見直し・指示の結果

2018年4月から2019年3月まで1年間の取組について、環境経営目標の達成状況及び環境経営計画の実施状況などについて評価した。

その結果、水使用量において未達という残念な結果となった。
 目標未達については、原因分析を進め効果が出る是正処置を取り組むよう指示した。
 特に、公園別使用量に差があるので、実態調査を進め最適な清掃方法を確立してほしい。

課題として、砂場検査値(大腸菌検査値)が組合員間で大きなばらつきがみられる。
 無駄な砂場再清掃作業を防ぐためにも、組合員同士の意見交換などで改善をお願いしたい。

二酸化炭素排出量、一般廃棄物、不具合発見件数については達成出来ているので、来年度も目標値を達成するよう引き続きお願いした。

2019年3月29日

焼津環境緑化事業協同組合

理事長 村田 昌弘

見直し項目	変更の必要性	「有」の場合の指示事項等
1.環境経営方針	有・ <input type="radio"/> 無	
2.環境経営目標	<input checked="" type="radio"/> 有・無	<ul style="list-style-type: none"> ・基準年を2016年度から2017年度に変更してください ・砂場清掃作業の削減を目標に追加してください
3.環境経営計画	<input checked="" type="radio"/> 有・無	<ul style="list-style-type: none"> ・未達の水使用量について、効果ある対策を講じること
4.環境に関する組織（実施体制含む）	有・ <input type="radio"/> 無	
5.その他システム変更	有・ <input type="radio"/> 無	
6.その他（外部への対応）	有・ <input type="radio"/> 無	